

暮らしやすさを追求した
高性能で家族にやさしい住まい。

家づくりは人づくり。家族が生まれ、育つ舞台となる家だから、住む人のこだわりと暮らしやすさを備えた住まいづくりを。大仙市の自然豊かな田園に囲まれたH邸は、家族の願いが実現したアイデアと快適性能がたっぷりの住まいです。

Example Report
秋田の家 誌上で見学会

04

● 有限会社 仲野谷工務所

ずっと住む家だから
いつまでも頼れる人に

「これから何十年という長い付き合いですから、家づくりをお願いするのならハウスメーカーより地元の工務店にしたかったんです。」と語る施主の

Hさん。「仲野谷さんに決めたのは、家づくりのコンセプトやオール電化住宅のノウハウなどお話ししてみても信頼できる会社だなと思ったから。内覧会で実際に見た住宅のデザインや性能の良さにも魅力を感じました。」

H邸に足を踏み入れると、光がたっぷりに降り注ぐ大空間のリビングが迎えてくれます。あらかわしの梁や、光の加減で豊かに表情を変える珪藻土の壁など「あたかさを感じられる」家族のこだわりがいっぱい。オール電化システムと外張り断熱は、小さいお子さまのいるHさん一家の暮らしを安全面でも経済面でも力強くサポートします。

自然豊かな環境に、落ち着いた外観がよく馴染むH邸。鋭角にとがった変形の敷地を有効に活用したプランニングで、家族の希望と暮らしやすさを両立した住まいに仕上がりました。



Example Report 仲野谷工務所 Other Point

家全体をスッポリ包み込む アキレス外張り断熱

仲野谷工務所が断熱に採用しているのは、断熱性能に優れた50mmのボードで家全体を包みこむ「アキレス外張り断熱工法」。これによりどこにいても温度差の無い快適な空間ができます。従来のパネル工法にはできなかった大空間を実現できるほか、小屋裏の活用・居住スペースにも使えるロフトなど自由な間取りが可能に。厳冬期の前に外張りボードを施工しておけば、真冬でも内部の作業が進むため、降雪による工期の心配も不要です。

H邸 Data

敷地面積 / 226.00㎡ 1階面積 / 96.89㎡
 延床面積 / 172.02㎡ 2階面積 / 75.13㎡
 工法 / 木造在来プレカット工法
 基礎 / ベタ基礎+外張硬質ウレタン65mm
 断熱材 / 外張断熱工法
 外壁：アキレスQ1ボード50mm
 屋根：アキレスQ1ボード50mm+現場発泡30mm
 屋根材 / ガルバリウム鋼板
 外装材 / 金属製 サイディング
 内装材 / 珪藻土及びエコクロス
 床材 / 杉無垢板及び銘木フローリング
 開口部 / 樹脂サッシ
 (アルゴンガス入りLOW-Eペアガラス)
 キッチン / システムキッチンI型2700 (食洗機・食器棚付)
 バスルーム / ユニットバス1.25坪タイプ
 その他 / 全ての柱材は120mm集成材使用、ビルトイン車庫

Information

仙北市角館町北野31-1
 TEL. 0187-54-3198
 FAX. 0187-54-3798
<http://www.nakakou.net>
 秋田県知事許可(般-20)第60075号

■施工エリア■ 秋田県全域

■施工価格帯■ 100㎡~250㎡

(万円)
 1,000 2,000 3,000 4,000

有限会社
仲野谷工務所

「鋭角三角形の変形敷地でしたが、ご家族の希望する広さを確保し、明るく開放的なリビングを中心にプランニングしました」と設計を担当した仲野谷専務。明るい南側に居住スペースを取り、ホールを活用した書斎スペースや、大容量の食品庫など、住みやすい工夫が随所に。

仲野谷工務所は、プランニングから大工事まで全てを自社施工する数少ないビルダーのひとつ。

お客様との雑談の言葉も聞き逃さずにプランに取り入れ、その家族にとって最高の住まいを目指していくつもプランを提案しています。

「高性能な住まいをできるだけ低コストで提案したい」という思いから、営業マンは存在しません。アフターサービスのための訪問も創業時からの全住宅へ年2回欠かさないと徹底徹底。誠実にまっすぐな姿勢が次へと縁を呼び、仲野谷工務所の住まいの輪は広がってゆきます。



主寝室は大容量のクローゼット付き。間仕切りがわりの格子が空間にアクセントを与えます。壁は珪藻土、床は杉無垢材など自然素材を使用してあたたかみのある仕上がりに。

要望と誠実に向き合い ベストな提案を



2階ホールは家族の書斎スペースとして大きな書棚とカウンター、壁にコルクボードを設置。



キッチンからダイニング。窓の外には緑いっぱいの景色が広がる心地良い眺め。



畳にやさしい光が注ぐ小上がりの和室。「3歳の長女と、間もなく生まれる第二子のために、一緒にお昼寝できる和室にこだわりました」とご主人。

変形敷地のため扱いが難しい北側には、食品庫やガレージを効率的に配置。高気密・高断熱から外した場所に配置した食品庫は、野菜や保存食置き場として冬期間も大活躍間違いなし。キッチン～食品庫～勝手口と続いており、実生活での動線もとてもスムーズ。

